

下野市立古山小学校

1 学校課題

文章を解釈し、自分の考えを表現できる資質・能力の育成
～国語科の説明的な文章の指導を通して～

2 研究計画

(1) 主題設定の理由

昨年度は国語科の説明的な文章において「文章を解釈し、自分の考えを表現できる資質・能力の育成」という研究主題のもと、文章を読み、学んだことを生かして、自分の考えを相手に分かるように表現する子どもの育成を研究してきた。今年度は2年次となる。

(2) 研究の仮説

説明的文章を読む際に、言葉や文章構成などを手がかりに筋道を立てて筆者の考え（目的や意図、方法の工夫）を捉えることにおいて、自分の考えを相手に分かるよう表現できる指導方法を工夫すれば、論理的な思考力や日常生活で生きて働く力が育つであろう。

3 研究内容

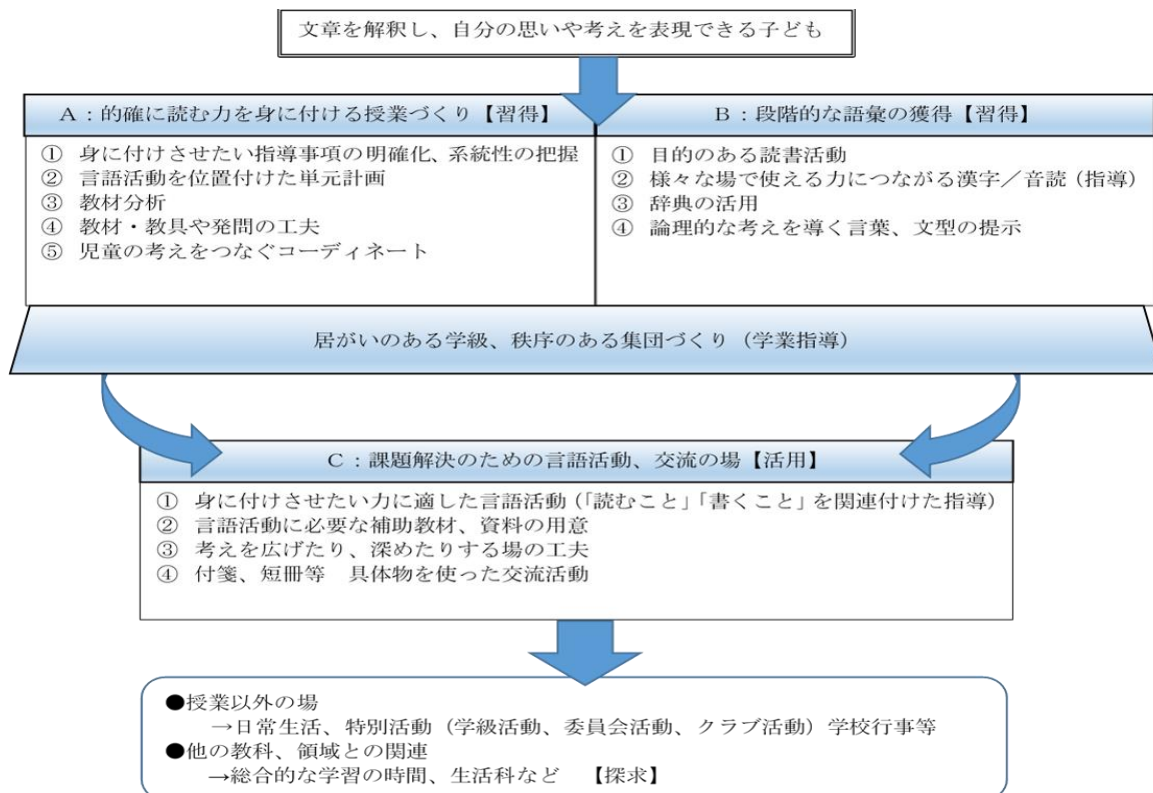
(1) めざす児童像に迫るための課題や具体的な手立て

〈めざす児童像〉




文章を読み、学んだことを生かして自分の考えを相手に分かるように表現できる子ども

〈めざす児童像に迫るための課題〉

- ア 的確に読むために必要な力を明確にし、児童が確かな知識や技能として習得できるような系統的な指導を行うことが必要である。
- イ 読みの力や考えの表現など学びを深めるために、書く活動との関連を図り、習得した「的確に読む力」を活用して課題解決のための言語活動を充実させる。
- ウ 相手に伝わるよう考えを表現するためには、目的のある読書活動を通して言語能力を支える語彙の段階的な獲得が必要である。



(2) 研究授業を通しての課題への取組

期日	学年・単元名	授業の工夫・手立て (重点的に取り組んだ手立て)	児童の様子
7/13	5年 「言葉の意味が分かること」 	A①②③、B④、C③④ 説明的文章に対する自分の「納得度」を表示したり、筆者の論の進め方に対する自分の考えを短冊で示したりしたことで、互いの考えを理解し合えるようにした。また、色別の短冊を活用することで、視覚的に理解しやすくし、話し合いが活発になるようにした。	○目的を明確にした話し合いをしたことで対話が生まれ、児童が主体的に活動することができた。 ○短冊があったことで、自分の考えを相手に伝えようと意欲的に取り組んでいた。お互いの考えを比べ、似ているところや異なるところを積極的に見つけようとしていた。
11/25	1年 「じどう車くらべ」 	A①②、B①②、C①②④ 「しごと」と「つくり」の関係を捉えさせるために、ワークシートを工夫した。板書と対応させることで、児童が安心して自分の考えを書けるようにした。また、動画を活用することで、イメージを膨らませるようにし、意欲的に取り組めるようにした。	○動画の視聴やタブレットの活用により、児童が主体的に取り組む様子が見られた。 ○既習事項の掲示物をヒントにしながら、自分の考えを進んでワークシートに書き表すことができた。 ○児童と教師が同じ「ゴール」を見据えて活動していた。
12/14	4年 「ウナギのなぞを追って」 	A①②、B①④、C①③④ 大事な言葉や文を探して、付箋に書き、ホワイトボードに貼って話し合うことで、自分の考えをまとめられるようにした。また、グループごとの意見を大型モニターに映し出し、全体で共有する工夫をした。	○児童が興味をもった内容に応じて、意図的にグループ分けをしたことで、活発な交流となり、対話的で深い学びにつながった。 ○ホワイトボードや付箋を活用するだけでなく、全体で共有したことで、グループごとに大事な言葉が異なることに気付いていた。

4 本年度の成果と課題

(1) 研究の成果

- 課題解決のための言語活動、交流の場を充実させたことで、児童が主体的に活動し、深い学びへとつながった。
- 短冊やホワイトボード、ICT 機器の活用により、より多くの対話が生まれ、自分の考えを広げたり深めたりすることができた。
- 単元計画を児童と共有し、見通しをもたせるために、学年やブロックで教材研究をしたことで、組織的な研究や研修を進められるようになった。

(2) 研究の課題

- 読書環境を整えたことで、学んだことを活用しながら読む機会が増えたが、それらをさらに活用する場面の設定が必要である。
- 表現活動を支える語彙力を高めるために、質と量を意識しながら指導を進めていく。新しい語彙を獲得したら、日記や作文指導、振り返り等で積極的にその言葉を使い、一般化していく必要がある。
- 目的に応じた ICT 機器の活用により、主体的、対話的で深い学びへと繋げていく必要がある。
- 各学年で習得すべき学習用語を確実に身に付けさせるため、授業で活用できるような掲示物など、学習環境を整えていく。